

第6学年 総合的な学習の時間 授業実践

1 単元名 「映画作りへの道」

2 単元の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
1. 課題解決に必要な情報を自分なりの方法で調べている。 2. 映画作りに向けて1つずつ問題を解決してきたことや上映当日の感動は探究的に学習してきた成果であることに気付いている。	1. 課題解決のために集めた情報を複数の情報を比較したり、関連付けたりしながら取り組むことを決めている。 2. 完成したシナリオを多様な視点で見つめ直し、自分の考えを伝えている。 3. 伝える相手や目的に応じて自分の考えをまとめ、ポスター・プレゼンテーション・映像等を通して表現している。	1. 得た知識や技能を生かしながら、友達と協力して映画作りの問題を改善しようとしている。 2. 探究的な学習の過程を振り返り、これからの生活に活かそうとしている。

3 教材のとらえ

子どもたちが総合的な学習の時間で自己実現力を身に付けていくためには、「やりたい!」という思いが必要不可欠であると考え。そこで、単元を設定する際には、児童の興味・関心に基づく課題として、子どもたちから取り組みたいテーマを募り、決めた。お祭りや秘密基地など様々なテーマが出てきたが、互いに自分たちの思いを伝えるプレゼンを行う中で、互いに受容しながら、テーマ決めを進めることができた。そして、最終的には24人中21人が映画作りに賛成し、スタートすることができた。

この教材の魅力は、映画は身近なものであるが、いつもは見る側であり、作り手は未経験だということだ。何気なく見ている映画を制作するためには、企画から始まり、シナリオ作りや撮影、編集など多くの時間がかかっていること、大勢の思いが込められていることに気が付くことができると考える。また、自分の考えを伝えることが苦手な児童にとって、演技することはゴールを達成するために越えなければいけない壁となる。成長への一歩と捉え、挑戦してほしい。

単元を進めていく中で、子どもたちは、「映画を作るためには、何をしなければいけないのか」「おもしろいシナリオを書くためにはどうしたらよいか」「自分たちの調べだけでは限界がある」「撮影の役割分担はどうするか」など多くの課題に直面することが考えられる。それらの課題に対して、どのように解決すればよいのか情報を集め、全体で取り組む方向を決めて実践する。そして、新たに出てきた課題に向かうという探究的な学習のサイクルを回すことができると考える。また、それらの課題は、その都度出てくることから、細やかに計画を調整する力も身に付けることができると考える。

課題を解決した際に、これまでの取り組みを振り返り、価値づけていくことで、探究的な学習の良さに気づき、生活に生かしていこうとする態度を育てていきたい。



4 本時の指導案

本時の目標「完成したシナリオを多様な視点で見つめ直し、焦点化して話し合いを深めることができる。」

学 習 活 動	教 師 の 支 援
1. 前時までの学びを振り返る - シナリオ次第で映画のおもしろさが決まるって教えてもらったから、再確認したいってなった。 - その意見を見て、テーマに沿った内容か確認した方がいい。 - 今日は「見ている人が楽しめる内容か」「矛盾しているところはないか」「助け合いが伝わる内容か」を確認するんだった。	○前時の段階で修正する際の視点を児童から引き出し、必要に応じて教師が助言しながら視点を絞っていく。本時で扱わなかった修正の視点は、次時以降に扱っていく。
視点に沿った内容か確認したい！	
2. グループごとにシナリオへの意見を確認し、修正する - 雑魚という表現は、見ている人が不快になるかもしれないね。楽しんでもらうために表現を変えた方が良さね。 - トランプで戦いをしているなら、決着の仕方もトランプの方がいいんじゃないかな？その方が戦いを楽しんでもらえると思う。 - ゴンザレス（主人公）の話し方・キャラが終わりの場面で急に変わっているね。コメディに行き過ぎているからセリフを変更しよう。 - 初めの場面で悪田浪（ボス）と戦うとき、もっと圧倒的に負けた方がいいと思う。その方が一人では勝てないことが伝わって助け合いが伝わるんじゃないかな？ - テーマの助け合いを伝えるために、まっそー戦（敵）では、助け出したり（仲間）が活躍する展開にしたいね。リのは笑わせることが得意だから、敵を笑わせて隙を作って、相手の弱点を狙うのはどうかな？	○共通の画面を見て話し合いができるよう、Googleドキュメントに書いたシナリオを全体へ共有し、意見をコメント機能を用いて入力していく。本時では、意見の確認のみ活用し、全体へ提案する変更案は画用紙にまとめる。 ○矛盾点など、他場面と合わせる必要がある場合や結論を出せず、変更点を悩んでいる場合は、全体の場で相談できるようにする。 【思考力・判断力・表現力】 完成したシナリオを多様な視点で見つめ直し、自分の考えを伝えている。
児童から出た視点 ・見ている人が楽しめる内容か（ゴール） ・矛盾しているところはないか ・助け合いが伝わる内容か（テーマ） ・セリフが言いにくいのか ・実現できる動きか ・小道具を用意できるか	
3. 修正したシナリオを全体で確認し、決定する。 - 自分たちのグループでは、○○のような意見をもらったので、□□のように変えようと思います。どうですか？ - 確かに、変更するとよりテーマが伝わるから良いと思います。 - 私は、そのままの方がいいと思う。なぜなら・・・	○あくまでも現時点での変更点であり、撮影しながら柔軟に変更も可能であることを伝える。
4. 学習を振り返り、次時への見通しをもつ	○次の探究活動への思いを書かせ、意欲を引き出す。